

2020年 年頭所感

川井田 浩理事長

明けましておめでとうございます。

今日は新年のお話をさせていただきます。

今日のお話は、

1.総合目標、

2.耳障りな日本語、

3.目障りな服装、最後に

4.今年の初笑いをいくつか並べて、皆さん元気に仕事ができるようにという内容で話をします。

まずは総合目標

時間厳守は組織の根幹

既存の考え方を変えて 新しい枠組みを作ろう

やれば出来る やらねば出来ない

時間厳守というのは、労働時間、集合時間、会議の時間、全て時間厳守。

この時間厳守ができないということは、組織が（鹿児島弁で言えば

“ずんだれている”）ゆるいわけです。ですから時間厳守をピシッとやる

組織にしましょう。

その為には、今までの考え方を変えないとこれはできません。いわゆるパラダイムシフトです。そしてみんなでどうしたら良いか各所属で考えて、新しい枠組みを考えて作っていただきたい。

やろうとしなければ永遠にできませんからやろうという意識を持って下さい。これが今年の総合目標です。色んな事に通じると思いますので、頑張りましょう。

次は、耳障りな日本語。

私が所属長会議で、これだけは言うなという言葉ナンバー 1

① 「してもらっていいですか」。

これは、「して下さい」「していただけますか」これで良いのですが「もらっていいですか」という余計な言葉をくっつけるものですから、聞いていて非常に耳障りなんです。丁寧なようですがアホかと言いたくなります。ですから、この“してもらっていいですか”は、是非止めましょう。今までの日本語に無かった言い方です。私の記憶では昭和60年頃に言い出したと思います。変な事を言うなと思って聞いていましたが、日本中に蔓延してしまいました

② 「ら抜き」言葉。

これもあっという間に広がりました。「ら」を入れると“可能・できる”

という事と“相手を尊敬する。”その二つの意味がある。「ら」を抜いて可能だけの言葉にしてしまう。だから、なんとなく日本語の奥ゆかしさが足りなく無ってきています。「ら」を抜いて「出れる、食べれる、投げれる」このような言葉はおかしいと私は思います。

「出られる」「食べられる」「投げられる」これでスッキリします。

### ③ 「だよ」言葉

「そうなんだよ。行くんだよ。だめだよ。」昔は「そうなのよ。行くのよ、駄目よ。」と女性は言っていたのが、いつの間にか「だ」が付くようになってきた。

### ④ 「わ言葉」が無くなりました。

「いいですわ」「うれしいわ」こういった「わ」を使う人がいなくなりました。我々の時代の女の子はみんな「わ」を使っていたましたが、今は「わ」を使う人はほとんどいなくなりました。この③と④は女性向けです。青雲会は女性が多いから、この変な日本語は出来たら使わないほうが奥ゆかしいと思いますが、いかがですか？

時代の流れなのかもしれませんが、どうも日本語がおかしいなと思うわけです。

⑤ 「僕」

これは男性職員に言いたい。僕というのは男の下部(しもべ)、下僕ですね。これは、我々が幼稚園小学校の頃は「僕」だったと思います。“僕ちゃん”とか“ぼく”と言われていました。それが中学校ぐらいになるとオレ・俺がになって、高校では僕という人はあまりいなくなりました。それから大学に入ると自分の事をわたし、わたくしというようになりました。ところが、いまなぜかわかりませんが、60代の年代の人たちも「僕・僕」と言っていますし、ニュースの解説の人などが言っているんですよ「僕らは」。これはおかしいんですよ。まだ幼稚園や小学校から脱皮していないんじゃないかと思ひながら私は聞いています。どうも「僕」というのは私には馴染めない。成人してからは「わたし」と言うべきだと思います。

⑥ 「みたいなの」

これも変な日本語ですね。「食べるみたいなの」これで終わってしまう。このみたいなのというのは、「○○のような」という意味だから、みたいなので終わるとおかしいんです。次に名詞が来ないと。「食べるみたいなの行為」とか動作という名詞がくればすぐに耳に入りますが、みたいなので終わると「なんだ？」ということになってしまいますね。だからみたいなの、という所で止まるのはどうも納得がいかない。

⑦ 全然⑧滅茶苦茶。

全然とか滅茶苦茶という言葉は否定の時に使うんですけど、これが「全然大丈夫です」「全然おいしいです」「滅茶苦茶おいしいです」変な話ですよ。

やはり全然の時は否定語を持ってこないと私の耳には伝わらない。なんて変な事を言うだということが頭の中を駆け巡るんですよ。

それから「滅茶苦茶」滅茶苦茶おいしいと言います。中には「めっちゃおいしい」という人もいるようですけど。昔、横山エンタツ・花菱アチャコという人が「滅茶苦茶でござりまする」と言っていた時代があったんですが、それから出てきたんでしょうけど、この滅茶苦茶という言葉は大阪弁だそうです。これが否定的な言い方で「駄目だなこれは」というのが滅茶苦茶なんだけど、滅茶苦茶おいしいや滅茶苦茶 いいなど肯定的な話になってきました。おかしいなと思っています。

⑧ 「うそ」

なんとか言ったら「うそ！」かんとか言ったら「うそ！」

私は嘘なんか言ってない本当だよと言いたくなります。なんで「うそ」と言い出したのかわからない。本当？と聞かれたらまだいいんですが、うそ？と聞かれるとこの野郎と思ってしまいます。

⑨ 「とか」

「御飯とか食べましたか」、「薬とか飲みましたか」 これなどは「とか」を「を」にして、「御飯を食べましたか」「薬を飲みましたか」とすればスッキリします。

⑩ 「ぶっちゃけ」

打ち明けるとぶちまけるの合成語なんだそうです。こんな変な言葉を使うのはテレビだけでしょうけど。

⑪ 「元気をもらう」

元気はやったりとったりするものではないですよ。元気になるものですよ。それをなんで元気をもらうという日本語になったのか。東北大震災で「〇〇してもらって元気をもらいました。」元気になるますでいいのにどうして“もらう”のか理由が分かりません。というふうに勝手に思っていますが、今までにこのような日本語は無かった。

⑫ 「応援よろしくお願いします」

スポーツ選手が良く言いますね。「応援して下さい。お願いします。」これならいいんですが、“して下さい”が抜けてしまっって変な日本語になっています。このような変な日本語が蔓延してしまっった。

まだたくさんあると思いますが私に耳障りな日本語を羅列してみました。

昔は青雲会の職員も「〇〇の方（ほう）が」を使っていたのですが、今では青雲会では使わなくなりました。

少しずつ変な日本語を除いていこうと内心思っていますが、いかがですか。

やはり、日本語を正確に使うと奥ゆかしく感じますし、教養があるように聞こえます。変な日本語を使っていると「アホ」と言いたくなる気持ちになります。新年早々過激な事を言ってますが、これは今年一年いい言葉を使うように努力をしていただきたいという事です。

もう一つ「目障りな服装」

通勤時に変な格好をしている人がいます。写真は米徳さんに敢えて変な格好をしていただきました。スエットにサンダル履き。おかしいですね。せめて通勤の時ぐらい「さあ今から仕事をするぞ」という意味で、ピシッとした服を着て出勤していただきたいという私の願いです。変な格好で出てくれば、どんな仕事をしているのかという気が致します。

次は、愛甲先生にモデルになってもらいました。この裾がくびれているラウンドカットシャツを出した姿とピシッと中に入れた姿をしていただきました。

横がくびれたシャツを外に出すのはおかしいですよ。裾が一直線になっているのを外に出してもおかしくないのですが。今関東地方では、ラ

ウンドカットシャツを外に出す人は減ってきているそうです。鹿児島は遅れているのかな、未だにこのようなずんだれた格好をしている人が多い様です。これは出来たら身綺麗にしていただきたいなという儂い望です。

次は今年の初笑い。

### ① 男の子の風呂

男のが銭湯に行きました。「お婆ちゃん僕はいつまで女風呂に入れるの？」『君が女風呂に入りたいと思う時まで入っていいよ。』

### ② トイレにて

ある男の人がトイレに入ったそうです。

そしたら『おーい』と隣のトイレから声がかかったそうです。

「はい」と返事をした。

そしたら『元気してるか』

「はい」と答えたそうです。

そしたら『今何している？』

「トイレです」

そしたら声を掛けていた男『おい、隣に変な奴がいるからあとで電話するから』



### ③ 天国と地獄

瀕死の患者さんのところに牧師さんが来ました。その患者さんが「天国とはどういうところですか」と牧師さん聞いたそうです。『お花も綺麗だし良いところですよ』と言いました。その患者さん「地獄は？」牧師さん『地獄もあなたのお仲間がいて、また良いところですよ』と答えました。

### ④ 女性をリードする本

本屋にある男の人が「女性をリードする本はありませんか」と聞いたら、『フィクションのコーナーは向こうです』と答えました。

### ⑤ バーナードショウ

これはイギリスのノーベル文学賞作家です。この人の所にイギリスの有名な女優が求婚の手紙を書いたそうです。

「あなたの頭脳と私の肉体を持った子供が生まれたらどんなに素晴らしいでしょう。」と言ったそうです。するとバーナードショーは『あなたの頭脳と私の貧弱な肉体を持った男の子が生まれたら大変だね』と返事を書いたそうです。

## ⑥ パーシバル中将

日本軍がシンガポール侵攻の時、守備隊長だった人ですが、日本軍なんて1ダースの日本兵が来ても1人のイギリス兵で十分だと言っていたそうです。そしたら7日で陥落しました。そして、戦後記者が「1ダース来ても大丈夫だと言っていたのになぜ負けたんだ」と聞いたら『1ダース+ワン、13人来たから負けたんだ』と言ったそうです。

## ⑦ 女優デボラカー

アメリカの超一流の女優さんです。この人がある街に行ったときに目が痛くなったそうです。そしたらその街にはちょうど精神科と眼科しかなかったんだそうです。それが2つ並んで建っていたそうです。だけど目が悪かったもんだから間違えて精神科に入ったんですね。よく見てもらおうと思って「私は女優のデボラカーです」と言ったんだそうです。そしたら『あなたはいつからそういう事を考えるようになったんですか』と言われたそうです。

## ⑧ クリントン

前のアメリカの大統領です。当時の日本の総理大臣が、アメリカを表敬訪問するにあたって、秘書官が「クリントンに『How are you?』

と言って下さい。そうしたらクリントンが『Fine,thank. And you?』と答えるはずですから、そしたら『Me too』と答えて下さい』と言ったそうです。

そして、アメリカで何をとち狂ったか首相は「Who are you?』と言ったそうです。そしたら“これはジョークだろう”とクリントンは考えて、ジョークで返さないといけないと「I am Hillary's husband」 と答えたそうです。そしたら首相は「Me too」 と答えたそうです。

#### ⑨ 鹿児島弁

鹿児島の方が数人飛行機に乗って東京に行く途中、富士山が見えたそうです。

「おい、富士山が見えたぞ」『どけ？どけ？どけ？』と言ったそうです。

そうしたら周りの乗客がどいたそうです。

次は、東京の喫茶店である一人がコーヒーを頼んだそうです。連れの人達も「おいも！おいも！」と言ったそうです。そうしたら『当店にはお芋はありません』と答えたそうです。

今年1年明るく元気に頑張りましょう。